

取扱説明書

ガスファンヒーター

家庭用 保証書付

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

よく読んで安全に正しくお使いください

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- この取扱説明書の一部が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方はできませんと著しく機器寿命が短くなります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、または、当社お客様センターにお問い合わせください。リンナイ㈱ お客様センター フリーダイヤル：0120 - 054321

必ず換気する。
使用中は1時間に1～2回(1～2分)程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する。
換気をしないと一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

修理についてのお問い合わせは

お客様センター ☎ 0120-054321

保守点検・所有者登録についてのお問い合わせは

保守点検コールセンター ☎ 0120-493110



もくじ

保証書
1 各部のなまえとはたらき
2 安全上のご注意 (必ずお守りください)
3 お使いになる前に (機器の接続)
4 運転・停止のしかた
5 室温調節のしかた
6 スポット暖房運転のしかた
7 ロックのしかた
8 ブザー音の変更のしかた
9 おはようタイマー運転のしかた
10 おやすみタイマー運転のしかた
11 おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う
12 エコ運転のしかた
13 自動消火機能について
14 仕様
15 日常の点検とお手入れ
16 故障かな?と思ったら
17 安全装置が作動したときの処置
18 保管とアフターサービス

Rinnai

ガスファンヒーター保証書

品名 SRC-365E RC-N356E
形式の呼び名 SRC-365E (G)

この製品は厳密な品質管理および検査を経てお届けしたものです。本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の際は、事前に買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、当社お客様センターにご相談ください。リンナイ㈱ お客様センター フリーダイヤル：0120-054321
- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体付ラベルなどの注意事項に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店または、もよりの弊社窓口が無料修理いたします。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、風呂および風呂に繋がる経路への出張修理を行った場合には、出張に要する費用を申し受けます。

3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 使用上の誤りおよび不当な使用や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ時の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地災、公害や異常電圧による故障および損傷。
(ニ) 保証書以外 (例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載) に使用された場合の故障および損傷。
(ホ) 本書の提示が求められない。

4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または当社お客様センターにお問い合わせください。フリーダイヤル：0120-054321

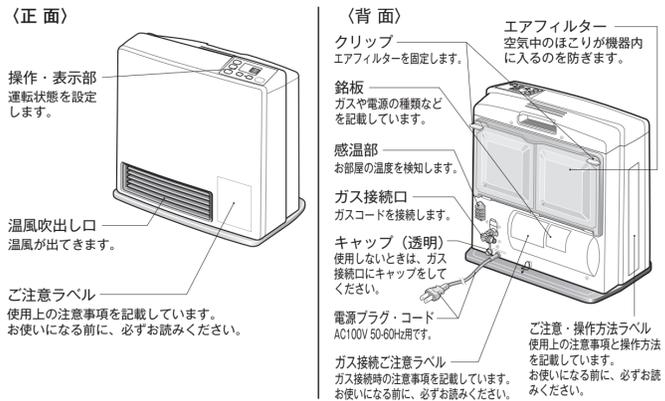
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	年	月	日
販売店名			取印
住所			
電話番号			

リンナイ株式会社
〒454-0802 名古屋市中区稲佐町2番26号
TEL 代表 052(36)11821

1 各部のなまえとはたらき



2 安全上のご注意 (必ずお守りください)

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。
■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

	危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



危険

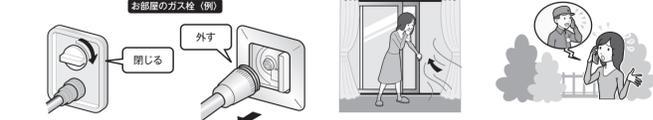
ガス漏れに気づいたときは

- 絶対に火をつけない
- 電気器具のスイッチの入/切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話を使用しない

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

■ガス漏れに気づいたら、すぐに使用を中止する

- ①ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開け、つまみのないガス栓の場合は、ガス栓からガスを外へ出す。
- ③外へ出て、もよりのガス事業者 (供給業者) に連絡する。



警告

使用ガスおよび使用電源の確認

■機器本体銘板に記載してあるガス種 (ガスグループ) および電源 (電圧・周波数) 以外のガスおよび電源では使用しない

- 記載のガスおよび電源と使用ガスおよび使用電源が一致していない場合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒になったり、爆発着火や機器故障の原因になったりしますので使用しないでください。
- 転居された場合も、供給ガスの種類および電源の種類を必ず確認してください。
- わからない場合はお買い上げの販売店、または、当社お客様センター (フリーダイヤル：0120-054321) に連絡してください。

改造・分解禁止

■お客様ご自身では工具を使用して絶対分解したり修理・改造したりしない

- 一酸化炭素中毒や火災および機器故障の原因になります。
- 修理・改造・分解は高度な専門知識が必要です。

周囲の防火措置

■家具や壁・棚など可燃性の部分との距離を十分に離す

- 火災や機器過熱によるやけどの原因になります。
- 機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。
- 機器の後方が壁に近いと、安全装置がはたらいて運転が停止することがあります。

ガス接続

■ガス接続は別売のガスコード (小口径迅速継手付) を使用する

接続の際にはガスコードおよび機器の接続口に傷やごみなどの異物がないことを確認し、確実に接続してください。

確実に接続されていないとガス漏れが生じ、爆発や火災の原因になります。

以下のガス接続厳禁

- スリムプラグ・機器用ソケット・ゴム管・クチゴム付きガスホースを使用しない
 - ガスコードの上に物をのせたり、踏まれるまたは挟まれる状況で使用したりしない
 - ガスコードが破損し、ガス漏れが生じ、火災の原因になります。
 - ガスコードを継ぎ足したり、天井などを通したりしない
- 接続部からガス漏れが生じ、火災の原因になります。

温風をじかに当てない

- 低温やけどに注意する
 - 温風をじかに長時間、体に当てない
- 温風の直接当たる場所では就寝しないでください。低温やけどの原因になります。(特に乳幼児、小さなお子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方、疲労が激しい方、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)
- 体調悪化や健康障害の原因になります。

1 時間に1～2回換気する

■必ず換気する。使用中は1時間に1～2回(1～2分)程度換気扇を回すか、窓を開けるなどして換気する

- 換気をしないと、一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。
- 換気は2ヵ所以上の (風の出入りのある) 開口部を設けると効率よくできます。換気扇を使用する場合でも換気扇から離れた位置の窓を開けると十分な換気ができない場合があります。
- 換気できない場所では使用しない

窓が凍結する場所や地下室など、換気ができない場所では使用しない。一酸化炭素中毒を起こし、死亡事故にいたるおそれがあります。

火災予防、スプレー缶厳禁

- 機器の近くには、燃えやすいものを置かない
 - 機器の近くでは、引火のおそれのあるものを使用しない
 - スプレー缶を機器の前に置かない
 - 温風吹出し口・エアフィルターをふさがない、また紙・布・異物などを入れない
 - スプレー缶を機器の前に置かない
- 機器の周辺や、温風吹出し口の前でスプレー缶 (殺虫剤・ヘアスプレー・カセットコンロ用ボンベなど) を使用したり、置いたりしないでください。
- 熱で缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

電源コード・プラグについて

- 切断して延長しない
 - 電源プラグのほこりなどは定期的にとる
 - 電源プラグは根元までしっかりコンセントに差し込む
 - ぬれた手で抜き差ししない
- 感電やけがの原因になります。

異常時の処置

- 異常時は使用を中止して、ガス栓を閉じる
- 地震、火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止し、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる

注意

火災予防

- 暖房以外の用途 (衣類の乾燥など) には使用しない
- 運転したまま持ち運びしない
- 火のついたタバコ・線香などを近づけない
- 棚の下など、落下物のおそれのあるところでは使用しない

設置場所

- 段差のある床面に設置しない
- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない
- 温風吹出し口の前にギャラリ (格子) を取り付けない
- ドアの近くに置かない
- 特殊な場所に設置しない
- スプレーや化学薬品を使用する場所、綿ばかりの多い場所 (理・美容院やメッキ・塗装工場など)、小麦粉の多い場所 (製麺所など) では使用しない
- 高温や多湿になる場所に置かない
- 水のかかる場所に設置しない

- 水平なところに設置する
- 毛足の長いじゅうたんやクッションフロアの上に置く場合は、機器の重みで沈んでも、じゅうたんの毛やクッションフロアに直接温風が当たらないように、機器の下に板などを敷いて使用する

廃棄時の注意

■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼する

お客様ご自身で処理する場合、乾電池を使用している機器は、必ず乾電池を取りはずしてから正規の処理を行ってください。

ご使用について

- 機器の上に腰かけたり、のったりしない
- くんじょうタイプ (発煙型) の殺虫剤、防虫剤を使う場合は運転しない
- 殺虫剤、防虫剤を機器にかけない
- 温風吹出し口の前や周囲にものを置いたり、機器背面 (エアフィルター部) をふさいだりしない
- エアフィルターを外して運転しない
- 温風吹出し口に指や鉛筆などを入れない
- 使用中および使用直後は、操作部、取っ手以外は手を触れない
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かない

電源コード・プラグについて

- 点検やお手入れの際は必ず電源プラグを抜く
- 点検やけがをすることがあります。

ガス事故防止

- ガス栓を閉じる
- 点火・消火の確認をする

お願い

- 壁に掛けたり、机や台にのせたりして使用しないでください。
- 強い風の吹き込むところは使用しないでください。
- 雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 機器の近くでヘアースプレーや制汗スプレーなどシリコンの入ったスプレー缶を使わないでください。
- お部屋の空気が汚れているところでは使用しないでください。
- 持ち運びの際は、必ず取っ手を持ってください。
- この機器は海拔1000mまで使用できます。

3 お使いになる前に (機器の接続)

設置前の準備と確認

- 電池をすべて取り除いてください。
- 電源プラグをコンセントに確実に差し込み、接続してください。

カバーの取り外しかた

- このカバーは、ガスコードによる正しい接続を確認するためのものです。
- カバーが開かない場合は、間違ったガスコードです。必ず当社指定のガスコード (別売) を使用してください。
- 外したカバーは再使用しないでください。必ず捨ててください。(カバーが破損し、ガス漏れの原因になります)

ガスの接続

- ガスコードの細い方の先端を機器のガス接続口に、ガスコードの太い方の先端をお部屋のガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。
- お部屋のガス栓を完全にしてください。

電源コードについて

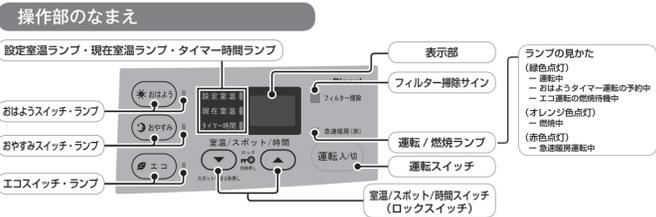
- 温風吹出し口の前や機器の下を過ぎないでください。
- 電源コードについて
- ガスコードは機器を取り替える際、または7年程度を目ざすに新品と取り替えてください。
- ヒビ割れたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
- 温度の高いところにガスコードが触れたり、上にものをのせたりしないでください。
- ガス接続口はていねいに清潔に取り扱ってください。
- 引っ張っても抜けないことを確認してください。

お願い

- 必ず別売のガスコードを使用してください。
- お買い上げ時の箱やビニールシートなどの梱包材は捨てずに大切に保管してください。
- ガスコードは、お買い上げの際に必ずお読みください。

4 運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。



運転のしかた

●運転スイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)

- 運転/燃焼ランプが点灯します。
- 対流ファンが回転します。
- 約10秒経過後点灯し、運転/燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わり、ハーナーに点火したことをお知らせします。(急速暖房運転中は赤色に点灯します。)

- 消し忘れを防ぐため、運転開始後、設定した時間(3時間・5時間・8時間)が経過すると、自動的に消火します。
 - 初めてお使いのときは8時間に設定されています
 - 初期、スポット暖房運転で停止した場合は、スポット暖房運転を開始します。
 - 初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいがあることがありますが、故障ではありません。

急速暖房運転とは

- 急速暖房運転になると運転/燃焼ランプが赤色に点灯します。
- 通常より約8%パワーアップ運転します。(約15分間)
- 急速暖房運転は、現在室温が設定室温より約3℃以上低いときに運転開始から約15分間以内に限って強燃焼よりさらに大きな能力を出して運転します。
- 再度急速暖房運転を行いたいときは、一旦停止してから再度運転してください。
- エコ運転中でも急速暖房運転を行います
- スポット暖房運転中は、急速暖房運転を行いません。

停止のしかた

●運転スイッチを押します。

- 運転/燃焼ランプが消灯します。
- 消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が低くなるまで風を冷却しているためです。
- この間、電源プラグは抜かなくてください。

- ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯し続け、ロックは取り消されません。

5 室温調節のしかた

室温の設定および変更は、運転中しかできません。

●室温/スポット/時間スイッチを押して、室温を設定します。

- 初めて運転されたときは、設定室温が22℃に設定されています。
- 表示部を見ながら室温/スポット/時間スイッチを押して、ご希望の室温に設定してください。
- 設定室温は、前記「10℃」「12」～「26」「H」(連続して強燃焼)の範囲で設定できます。
- 一度設定した設定室温はマイコンが記憶しています。

6 スポット暖房運転のしかた

室温に関係なく、暖房能力(5段階選択)を固定して運転できます。自分の足元や周辺だけを暖めたいときに便利です。

1. 運転中に「▼」スイッチを3秒以上押し続けます。(ピビツと音がするまで押します。)

- 設定室温ランプ(緑色)が点灯し表示部に設定室温が表示されます。
- 表示部が点滅します。(約2秒間)
- 設定室温ランプ(緑色)が消灯し、表示部が設定室温表示からスポット暖房表示に変わります。

2. 室温/スポット/時間スイッチを押して、スポット暖房の能力を設定します。

- 初めてお使いのときは「P5」に設定されています。
- 表示部を見ながら室温/スポット/時間スイッチを押し、ご希望のスポット暖房能力に設定してください。
- 2. スポット暖房能力は「P1」～「P5」の範囲で設定できます。

■スポット暖房運転の取り消しかた

- スポット暖房運転中に、「▼」スイッチを3秒以上押し続けると、「ピビツと音がするまで押します。)
- 表示部が点滅します。(約2秒間)
- 現在室温ランプ(緑色)が点灯し、表示部がスポット暖房表示から現在室温表示に変わります。
- スポット暖房運転中は、エコスイッチを押しても「ピビツ」と鳴って、エコ運転はできません。
- スポット暖房運転中にはおはようタイマー運転をセッすると、スポット暖房運転が解除されて、通常のおはようタイマー運転の待機中になります。
- スポット暖房運転中におやすみタイマー運転をセッすると、スポット暖房運転が解除されて、通常のおやすみタイマー運転に切り替わります。
- おはよう/おやすみタイマー運転中は、スポット暖房運転はできません。
- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したりしたときは、スポット暖房の能力の設定は初期状態(「P5」)に戻ります。

7 ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

●「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に押します。

- ロックランプ(緑色)が点灯します。

■ロックの取り消しかた

- 「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に1秒以上押し続けたら、ロックランプが消灯します。

8 ブザー音の変更のしかた

ブザー機能について	スイッチ操作と機器の動作状態	ブザー音
この機器は、スイッチ操作時や安全装置が作動したときにブザーでお知らせする機能がついています。出荷時はブザーでお知らせする設定になっています。また、ブザー音は消すこともできます。	スイッチ切込/受付時 スイッチ切/解除時 フィルター掃除サイン点滅時 安全装置作動時	ピツ ピー ピビツ ピビツ…(10回) ピーピー…(20回)
●ブザー音を消した場合にも、安全装置作動時には、ブザーでお知らせします。		

●ブザー音を消すには 操作は運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。	
1 押しながら	●表示部がブザー機能切り替えモードになります。 ●初めてお使いになるときは「0」(ブザー音あり)に設定されています。
2 押す	●ブザー音ありに設定される →再度 1 の操作をし、ブザー機能切り替えモードを表示させ、を押して「1」にして、の操作を行います。
3 押す	●ブザー音がなくなります。

9 おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間(何時間後)に運転を開始するようにタイマーを設定できます。

- (例)現在の時刻 [夜] 午後 10: 30)この間は7時間 30分後なのでタイマーは「**7.5**」に合わせます。
 運転開始時刻 [朝] 午前 6: 00)
 * 設定時間は0.5時間(30分)から24時間まで可能です。
 10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

- おはようタイマー運転の前に確認してください。**
 - お部屋のガス栓は全開にしてください。
 - 室温調節は設定されていますか。(設定していないときは、「5室温調節のしかた」をご覧ください。)
 - 暖風方向に障害物や可燃物はありませんか。(特に暖風がじかに身体に当たらないようにしてください。)
- おはようスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)**
 - おはようランプ(緑色)は点滅し、運転/燃焼ランプ(緑色)とタイマー時間ランプ(緑色)が点灯します。
 - 表示部に設定時間が表示されます。(約10秒間)
 - 初めてお使いのときは、表示部が「8.0」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。
 - おはようタイマーは、運転中でも停止中でもセットできます。(運転中にセッするとおはようスイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転/燃焼ランプが赤色から緑色にかわります。)
- 設定時間を合わせます。**
 - 「▼」スイッチを1回押し、表示部を「**7.5**」にします。
 - 設定時間を合わせた後、約10秒後におはようランプ(緑色)は点灯し、タイマー時間ランプ(緑色)と表示部は消灯します。(消灯後「▼」または「▲」スイッチを1回押しと、残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります。)
- 設定時間経過後に運転を開始します。**
 - 運転/燃焼ランプ(オレンジ色)が点灯します。
- 約1時間経過後に運転を停止します。**
 - 運転を停止する前(約55分経過後)におはようランプ(緑色)の点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することを知らせます。
 - 停止中とおはようランプ(緑色)は点滅し続け、運転/燃焼ランプ(オレンジ色)は消灯します。
 - 運転スイッチを押すとおはようランプ(緑色)は消灯します。

■おはようタイマー運転の取り消しかた

- おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

10 おやすみタイマー運転のしかた

ご希望の時間(60分・45分・30分・15分)が経過すると、自動的に運転を停止します。

- おやすみスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)**
 - おやすみランプ(緑色)が点滅し、タイマー表示ランプ(緑色)が点灯します。
 - 表示部に設定時間が表示されます。(約10秒間)
 - 初めてお使いのときは、表示部が「60」を表示します。次回からは前回設定した時間を表示します。
 - 停止中におやすみスイッチを押すと、すぐに運転を開始して、運転/燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わります。
 - おやすみタイマーは、運転中でもセットできます。(運転中にセッする場合は、おやすみスイッチを押したとき、おやすみタイマー運転に変わり、設定時間が経過すると、運転を停止します。)
- 「▼」または「▲」スイッチを押しておやすみタイマー運転の時間を設定します。**
 - 押すたびに「60」⇔「45」⇔「30」⇔「15」分と切り替わります。
 - 停止中におやすみスイッチを押すと、すぐに運転を開始して、運転/燃焼ランプが緑色からオレンジ色に変わります。
 - おやすみタイマーは、運転中でもセットできます。(運転中にセッする場合は、おやすみスイッチを押したとき、おやすみタイマー運転に変わり、設定時間が経過すると、運転を停止します。)
- 設定時間後に運転を停止します。**
 - 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
 - おやすみランプ(緑色)と運転/燃焼ランプ(オレンジ色)が点灯します。

■おやすみタイマー運転の取り消しかた

- おやすみタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26℃の設定で運転します。

11 おやすみとおはようタイマーを組み合わせて使う

「おやすみタイマー」と「おはようタイマー」を組み合わせで使用できます。

- かわい操作は「**0**」おはようタイマー運転のしかた「**00**」おやすみタイマー運転のしかた」をご覧ください。
- 組み合わせタイマー運転中に運転スイッチを押すと、すべてのタイマー運転が解除されます。

「おやすみタイマー」の運転中に「おはようタイマー」運転をセッする。

- おやすみタイマーの運転中におはようスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)**
 - おはようランプ(緑色)が点滅して、10秒後に点灯に変わります。
 - おはようタイマー運転がセッされました。
- おやすみタイマー運転が終了します。**
 - 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
- おはようタイマー運転の待機中になります。**

「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセッする。

- かわい操作は「**00**」おはようタイマー運転のしかた「**00**」おやすみタイマー運転のしかた」をご覧ください。
- 組み合わせタイマー運転中に運転スイッチを押すと、すべてのタイマー運転が解除されます。

「おやすみタイマー」の運転中に「おはようタイマー」運転をセッする。

- おやすみタイマーの運転中におはようスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)**
 - おはようランプ(緑色)が点滅して、10秒後に点灯に変わります。
 - おはようタイマー運転がセッされました。
- おやすみタイマー運転が終了します。**
 - 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
- おはようタイマー運転の待機中になります。**

「おはようタイマー」の待機中に「おやすみタイマー」運転をセッする。

- おはようタイマーの待機中におやすみスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)**
 - おやすみランプ(緑色)が点滅して、10秒後に点灯に変わります。
 - 運転を開始します。
- おやすみタイマー運転が終了します。**
 - 運転を停止する5分前におやすみランプ(緑色)の点滅で自動的に運転を停止することをお知らせします。
- おはようタイマー運転の待機中に戻ります。**

記憶機能

設定室温、エコ運転の選択、おはようタイマー運転の設定時間およびおやすみタイマー運転の設定時間は、一度設定すればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するとき同じ設定状態であれば、あらためて設定する必要はありません。

12 エコ運転のしかた

お部屋を暖めすぎず、快適さを保ちながら効率よく暖房運転をする機能です。

●運転中にエコスイッチを押します。(ピツと音がするまで押します。)

- エコランプ(緑色)が点灯します。

- エコ運転中の自動消火した場合は、運転/燃焼ランプは緑色に点灯します。
- エコ運転中に自動消火した場合は、温風吹き出し口からしばらくの間、風が出続けます。
- お部屋の湿度が設定室温より高い場合でもいったん点火して、すぐに消火することがあります。

- 燃焼を再開するときにも、点火装置の音(ジーン)がします。
- 寒いとき お部屋の温度が設定室温になってから30分経過後、30分～1℃の下げ幅で、2回にわたり自動的に設定室温を下げます。(設定室温表示は変わりません。)
- 比較的暖かいとき 運転開始後のお部屋の温度を検知して、自動的に設定室温を下げる時間を30分より短くと効率よく暖房運転を行います。(設定室温表示は変わりません。)

- 寒いとき お部屋の温度が設定室温になってから30分経過後、30分～1℃の下げ幅で、2回にわたり自動的に設定室温を下げます。(設定室温表示は変わりません。)
- 比較的暖かいとき 運転開始後のお部屋の温度を検知して、自動的に設定室温を下げる時間を30分より短くと効率よく暖房運転を行います。(設定室温表示は変わりません。)

13 自動消火機能について

消し忘れを防ぐため、運転開始後、設定した時間(3時間・5時間・8時間)が経過すると、自動的に消火する機能です。

自動消火時間を変更するには

操作は運転を停止させてから行ってください。

- エコスイッチを5秒以上押し続けます。(ピツと音がするまで押します。)**
 - 初めてお使いになるときは「8」(8時間)に設定されています。

- 2回目以降は、前回設定した時間が表示されます。
- 設定時間は、停電が起きたときや、電源プラグを抜いた場合でも記憶されます。

- 室温/スポット/時間スイッチを押して変更します。**
 - 押すたびに「3」⇔「5」⇔「8」時間と切り替わります。
- エコスイッチを押します。**
 - 自動消火時間の変更がセッされます。

14 仕様

	暖房の目やすは温暖度を基準にしてあります。		
品名	SRC-365E、RC-N356E		
種類	燃焼方式	ブンゼン燃焼式	
	給排気方式	開放式	
	放熱方式	強制対流式	
点火方式	連続放電点火方式		
暖房の目やす	一般木造	都市ガス13A・LPガス用：11畳まで　都市ガス12A用：10畳まで	
	鉄筋木造 断熱木造	都市ガス13A・LPガス用：15畳まで　都市ガス12A用：14畳まで	
外形寸法(mm)	高さ440×幅440×奥行150(脚部207)		
質量(本体)	6.3kg		
電気消費量(50-60Hz)	18W(待機時0.6W)		
接続	ガス	小口速進運転手強化ガスホース(ガスコード) AC100V、50-60Hz(電源コード長さ2m)	
安全装置	不完全燃焼防止装置(熱電対式)・立消え安全装置(熱電対式)・転倒時ガス遮断装置 過熱防止装置(温度ヒューズ、サーモスタ)・過電流防止装置(電流ヒューズ) 停電時安全装置・スイッチ回路安全装置・自動消火機能		
	付属品	取扱説明書(保証書付)	
使用ガス	形式の呼び	ガス消費量	
都市ガス用	12A・13A	SRC-365E	13A：4.07～0.76kW 12A：3.79～0.71kW
	13A	SRC-365E(G)	4.07～1.10kW
LPガス用	SRC-365E	4.07～0.99kW	

15 日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検	<p>点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。</p> <ul style="list-style-type: none">●ガスコードは 正しく接続されていますか？ ●電源コードは 折れたり、ねじれたりしていませんか？ ●エアフィルターは 正しくセットされていますか？ ●ほこり詰まりはありませんか？	お願い
お手入れ	<p>●機器のお手入れ(1カ月に1回程度)</p> <p>汚れたらそのつどお手入れをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none">●やわらかい布をぬる手湯でぬらしてよじほつから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。	お願い

●機器のお手入れ(1カ月に1回程度)

汚れたらそのつどお手入れをしてください。

- やわらかい布をぬる手湯でぬらしてよじほつから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

●温風吹き出し口のお手入れ(1カ月に1回程度)

- 1カ月に1回程度は、温風吹き出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。
- 温風吹き出し口にほこりや汚れが付着することがありますが、異常はありません。そのようなときは、やわらかい布で拭き取ってください。

お願い	<ul style="list-style-type: none">●化学ぞうきん、酸性やアルカリ性洗剤、スプレー式洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。 ●お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。
------------	--

●エアフィルターののお手入れ(1カ月に1回程度)

- 1カ月に1回程度は、掃除をしてください。
- エアフィルターにほこりが詰まると、フィルター掃除サインが赤色に点滅し、お掃除時期をお知らせします。この場合には、必ずエアフィルターの掃除を行ってください。
- 電気掃除機のブラシなどを使ってエアフィルターを装着したまほこりを吸い取って下さい。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取り外し、はたきや、やわらかいブラシなどで、詰まっているほこりを取り除いてください。
- 油などの粘り強い汚れが付着しているときは、エアフィルターを取り外し台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくよこしてから十分に乾燥させてください。さびるおそれがあります。

〈取り外し〉	〈取り付け〉
エアフィルター	エアフィルターが3か所の受け部の内側に入っていることを確認してから、クリップを差し込んでください。
<ul style="list-style-type: none">①エアフィルター上部にある2つのクリップをゆるめる。 ②エアフィルターを少し手前に引いて、上にスライドさせて取り外す。	<ul style="list-style-type: none">①エアフィルターを機器の受け部にのせ、2つのクリップを角穴に差し込む。 ②2つのクリップを締め、固定する。

- エアフィルターを取り外したまま運転すると機器故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットしてください。
- エアフィルターがほこり詰まりすぎたり、温風吹き出し口障害物があったときは、機器が異常に過熱します。フィルター掃除サインが赤色に点滅し続けると、機器が自動的に運転を停止することがあります。
- フィルター掃除サインが点滅しているときは、最大燃焼を下げて運転を行います。
- エアフィルターを掃除してもフィルター掃除サインが消灯しない場合には、機器内部にほこりやごみが付着していることが考えられます。点検整備を受けられることをおすすめします。

- 保証期間中は保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理について お買い上げの販売店、または、当社お客様センター(フリーダイヤル：0120-054321)にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

16 故障かな？と思ったら

故障かな？と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

現象	点検のポイント
運転スイッチを押しても運転しない (運転/燃焼ランプが緑にならない)	●電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていませんか？ ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？ ●ロックがセッされていないですか？ ●お部屋のガス栓は全開になっていますか？ ●ガス管(ガスコード)内に空気が残っていませんか？ ●マイコンメーターが作動していませんか？ ●エアフィルターにほこりが詰まっていますませんか？(フィルター掃除サインが点滅していませんか？) ●温風吹き出し口や、器具の後方がふさがれていませんか？ ●マイコンメーターが作動していませんか？ ●自動消火機能が作動していませんか？ ●不完全燃焼防止装置が作動していませんか？ ●エアフィルターにほこりが詰まっていますませんか？
点火しない (運転/燃焼ランプがオレンジにならない)	●エアフィルターにほこりが詰まっていますませんか？(フィルター掃除サインが点滅していませんか？) ●温風吹き出し口や、器具の後方がふさがれていませんか？ ●マイコンメーターが作動していませんか？ ●自動消火機能が作動していませんか？ ●不完全燃焼防止装置が作動していませんか？ ●エアフィルターにほこりが詰まっていますませんか？
使用中に消火する	●設定室温が低くありませんか？ ●お部屋の窓や戸が閉じていませんか？ ●お部屋のガス栓は、全開になっていますか？ ●機器の前方60cm以内のものがかぶっていませんか？ ●お部屋の大きさや機器の仕様(暖房の目やす)が合っていますか？ ●燃焼部はほこりが付いていませんか？ ●広いお部屋でスポット暖房運転になっていませんか？ ●ガスコードの接続は確実にされていますか？ ●ガスコードがいたんでいませんか？
よく暖まらない	
ガスくさい	

現象	原因と対策
運転時 シーズン始めや、しばらくの間運転しなかった後、ガスコードを脱着した後になかなか点火しない。	ガスコード内に空気が入ったためです。いったん点火してから失火した場合は、再点火機能が作動します。
運転中 初期で運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいが出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却されるときに油やほこりが焼けるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、においが出ることがあります。しばらくすると自然になくなります。
運転中 点火時に「ポツ」という音が出る。	点火音が出ることがあります。
運転中 点火後や、停止後に「チリ」「チリ」「コソッ」「コソッ」と音が出る。	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、収縮し発生する音です。
運転時 表示部に「P1」～「P5」のいずれかが表示されたり、「P」イッチが赤で点滅したりすることがあります。	スポット暖房運転になっているためです。スポット暖房運転を解除するには「▼」スイッチを3秒以上押し続けてください。通常の暖房運転に戻ります。
運転時 停止しても、温風吹き出し口から風が出る。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
運転時 停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火しない。	内部が冷えるまでしばらく待ち約20秒たちってから自動的に点火します。
運転時 誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしなが、点火しない。	内部が冷えるまで数分間待つてから、再度運転操作をしてください。

17 安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。

安全装置作動時表示	安全装置	原因	処置方法
	不完全燃焼防止装置	室内で換気不十分な状態で使用したり、エアフィルターにほこりが詰まったりしているときに起こります。	十分にお部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃除を行った後、再運転してください。
	立消え安全装置	ガス栓が開きたりなかつたときや、ガスコードを脱着した後に起こります。	点火後、再運転してください。
	自動消火機能	故障ではありません。暖房運転開始後、設定した時間(3時間・5時間・8時間)が過ぎたためです。	継続して運転する場合は、運転スイッチを1回押して、「0」点滅表示を解除し、再運転してください。
	転倒時ガス遮断装置	点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたりしたときに起こります。	機器を起こした後、再運転してください。
	過熱防止装置(サーミス)	エアフィルターにほこりが詰まったり、温風吹き出し口に障害物があったりするときなどに起こります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく(5～6分)してから再度運転してください。(電源プラグは対流ファンが回っている間は抜かなくてください。)
	過熱防止装置(温度ヒューズ)	エアフィルターや温風吹き出し口がふさがれたときに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、当社お客様センター(フリーダイヤル：0120-054321)にご連絡ください。
	過熱防止装置(サーミス)	室温が高くなりすぎたときに起こります。	室温が下がった後、再運転してください。
	過電流防止装置(電流ヒューズ)	電気回路がショートしたときに起こります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、または、当社お客様センター(フリーダイヤル：0120-054321)にご連絡ください。
</			